

第20回 大阪市障がい者スポーツ大会 実施要項

大会の開催について、変更がある場合は、長居障がい者スポーツセンターホームページにてお知らせします。
また、お申込みされた方には「参加確認通知」でもお知らせいたします。

1. 目的

障がいのある人がスポーツを通じ、体力の維持、増強と能力の向上を図るとともに、積極性と協調性を養い、自立と社会参加の促進に寄与することを目的に、各種スポーツ競技会を開催します。
あわせて、令和2年10月24日(土)～26日(月)に鹿児島県にて開催予定の「第20回全国障害者スポーツ大会」[派遣期間10月23日～27日]に出場する選手の選考及び育成と、市民啓発を推進することを目的に実施します。

2. 主催 大阪市

3. 主管 (一財)大阪市身体障害者団体協議会、(社福)大阪市手をつなぐ育成会、 (社福)精神障害者社会復帰促進協会、(社福)大阪市障害者福祉・スポーツ協会

4. 大会日程及び会場

実施競技	日時	会場
陸上競技 ※ フライングディスク ※	令和2年 5月9日(土) 受付 10:00～ 総合開会式 10:30～ 競技開始 11:00	ヤンマーフィールド長居
ボウリング [知的障がい者のみ]	令和2年 5月10日(日) 受付 9:30～ 開始式 10:00～ 競技開始 10:20	心斎橋サンボウル (大阪市中央区西心斎橋 2-9-28)
卓球 [サウンドテーブルテニス含む]	令和2年 5月16日(土) 受付 9:30～ 開始式 10:30～ 競技開始 11:00	長居障がい者スポーツセンター
アーチェリー [身体障がい者のみ]	令和2年 5月17日(日) 受付 9:30～9:45 開始式 10:00～ 競技開始 10:30	浜寺公園アーチェリー場 (堺市西区浜寺公園町)
ボッチャ<新オープン競技> [肢体不自由者のみ]	令和2年 5月30日(土) 受付 10:00～ 開始式 10:30～ 競技開始 11:00	長居障がい者スポーツセンター
水泳 ※	令和2年 5月31日(日) 受付 9:15～ 開始式 10:30～ 競技開始 11:00	舞洲障がい者スポーツセンター

※精神障がい区分の陸上競技、フライングディスク、水泳は、全国大会選考対象外です。

5. 申込期間 令和2年 4月1日(水)～ 4月20日(月) — 必着 —

6. 申込方法

- (1)参加希望者は、所定の「参加申込書」に必要事項を記入し、次のいずれかにご持参ください。
○ 大会事務局、長居・舞洲障がい者スポーツセンター ○(社福)大阪市手をつなぐ育成会
○ 各区保健福祉センター 保健福祉課 ○(社福)精神障害者社会復帰促進協会
○(一財)大阪市身体障害者団体協議会
※ 大会事務局へは、郵送、ファックス、電子メールによる申込みも受け付けます。ファックスの場合、必ず到着の確認をお願いします。電子メールの場合には、「長居障がい者スポーツセンター」ホームページより所定の「参加申込書」をダウンロードし、メールに添付のうえ、s-entry@fukspo.org までお送りください。
- (2)申込み時、またはその後に、障がいの状況、現住所、年齢、性別が確認できる書類の提示を求めることがあります。
- (3)申込期間終了後、4月28日までに、参加確認通知を発送します。大会当日にその通知を必ずご持参ください。
届かない場合は、5月1日までに大会事務局へお問合せください。※5月2日以降の申し出は、受付することができません

7. 参加費 無料 (ただし、参加に必要な交通費等の費用は各自負担)

8. 参加資格

大阪市内に現住所(住民票のある地)※1を有する身体障がい者(身体障がい者手帳の交付を受けた方)、知的障がい者(療育手帳の交付を受けた方、あるいはそれに準ずる方※2)、精神障がい者※3(精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けた方、あるいはそれに準ずる方※4)で、年齢が令和2年4月1日現在12歳以上※5の方。

※1 大阪市内にある施設や学校等に入所、通所、通学している方でも参加を認めます。

※2 知的障がい者(児)社会福祉施設、支援学校、特別支援学級等に在籍している方。

※3 卓球競技を除く精神障がい区分での参加は、全国障害者スポーツ大会選手選考の対象外とします。

※4 自立支援医療受給者証の交付を受けた方。

※5 全国大会の参加資格は13歳以上なので、12歳の方は全国大会選考対象外とします。

9. 競技規則と実施競技・種目

令和2年度適用の「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会実施要項により行います。
実施競技・種目は、裏面をご参照ください。

10. 出場制限

- (1) 陸上競技、フライングディスク、水泳
「競技・種目表」の中より、1競技について2種目まで参加できます。ただし、次の点にご注意ください。
○陸上競技において、競走競技は「50m」と「100m」、跳躍競技は「立幅跳」と「走幅跳」、投てき競技は、障害区分08を除き「ジャベリックスロー」と「ソフトボール投」の両方に申し込むことはできません。
○フライングディスクでは、アキュラシーの「ディスリート5」と「ディスリート7」の両方に申し込むことはできません。
- (2) ボウリング、アーチェリー、卓球
○1人1種目とします。
○ボウリングは、アベレージが男子80点以上、女子60点以上を参加資格とします。
○アーチェリーは、競技経験があり、かつ弓具を持っていること(持参)を参加資格とします。
- (3) 参加申込者が多数の場合は制限することがあります。なお、1種目の参加者数が少ない場合は、複数の種目もしくは、区分をあわせて実施する場合があります。

11. 注意

- (1) 本大会の成績は、ボッチャ競技を除き、第20回全国障害者スポーツ大会の大阪市代表選手候補選考の参考とします。
※ 精神障がい区分の卓球競技参加者には、選考にかかる必要書類の提示など、参加確認通知発送時に別途お知らせします。(精神障がい者の卓球競技以外の参加は、選考対象外です)
※ 全国障害者スポーツ大会の個人競技への出場について、原則として、同一選手の同一競技への連続出場は3回までとしますのご留意ください。ただし、他に候補となる選手がいない場合は、この限りではありません。
※ 候補者へは、令和2年6月末までに大会事務局より連絡します。
- (2) アーチェリーとフライングディスクを除き、年齢を次の各部に分けて競技するものとします。
○身体障がい者：1部(39歳以下)、2部(40歳以上)
○知的障がい者：少年の部(19歳以下)、青年の部(20歳～35歳)、壮年の部(36歳以上)
○精神障がい者：年齢区分なし
- (3) 出場選手は、大会の前に医師の診断を受けるなど、体調の調整には十分ご注意ください。大会当日のケガや病気については、応急手当を除いて主催者は一切責任を負いませんので、健康と安全には各自が十分ご注意ください。
- (4) 雨天の場合にも競技を行います。荒天の場合など、主催者が選手の安全を考慮して競技を中止させることがあります。
※実施態度決定：午前7時「長居障がい者スポーツセンター」ホームページにて公開します。
- (5) 各競技において、コーチが選手へ助言を行う場合は、助力とならないように、競技エリア外で行ってください。競技役員によって助力と認められた場合は、全国障害者スポーツ大会選手選考の対象にならない場合がありますのでご注意ください。
- (6) 陸上競技について
○50m競走では、スタンディングスタートのみとします。(スターティングブロックを使用することはできません)
○車いすで100m以上の種目に出場する選手は、ヘルメットを必ず着用してください。
○競技で使用する車いすについて、50m競走では日常生活用、800m以上の競走競技では競技用車いす(レーサー)を使用してください。
○視覚障がい者で伴走者が必要な選手は、各自で伴走者を手配してください。(手配が困難な場合は、大会事務局へ事前にご相談ください)
○障害区分24(視力が0から0.01まで)の選手は、競技エリア内にて、光を通さないアイマスクの装着が必要です。なお、アイシェードの使用も可能です。
- (7) 水泳について
○障害区分24(視力が0から0.01まで)の選手は、競技エリア内にて、光を通さないゴーグルの装着が必要です。
- (8) アーチェリーについて
○つけ矢(練習)6射の内3射以上が的から外れた場合は、安全のため競技を中止させる場合があります。
○大阪府及び堺市障がい者スポーツ大会と合同で実施します。
- (9) 卓球について
○卓球の使用球は、日本卓球協会公認プラスチック球40mm ホワイトとします。
○サウンドテーブルテニス
・使用球は、日本障がい者スポーツ協会公認プラスチック球40mm オレンジとします。
・アイマスクは、各自で持参してください。また、アイシェードの使用も可能です。
○会場は土足厳禁のため、必ず上ぐつをご用意ください。
- (10) ボウリングについて
○シングルレーンで1人2ゲームとします。

12. 問合せ先 大阪市障がい者スポーツ大会事務局

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-32 大阪市長居障がい者スポーツセンター内

電話 06-6606-1631 ファックス 06-6606-1638 E-mail: s-entry@fukspo.org